

令和3年度・神奈川県内審査会 実施要項 No.1 (修正案)

1. 期日/会場

審査種別	審査名称	審査施行日	会場名(略称)	申込開始日	締切日	服装
無指定・初段・弐段	神奈川県地方審査	別ファイル「ビデオ審査要項」参照				弓道衣
参段・四段	第1回地方審査	6月13日	県武・鎌倉・厚木	4月21日	4月28日	弓道衣
参段・四段	第2回地方審査	8月9日	県武・鎌倉・厚木	6月21日	6月28日	弓道衣
参段・四段	第3回地方審査	11月21日	県武・藤沢・厚木	10月6日	10月13日	弓道衣
参段・四段	第4回地方審査	2月20日	県武・大和・藤沢	1月6日	1月13日	弓道衣
五段	第1回連合審査	5月16日	県武	3月24日	3月31日	和服
五段	第2回連合審査	7月25日	県武	5月24日	5月31日	和服

*会場及び立順 : 締め切り後に申込者数を按分して進行表とともに通知する

*開会式・矢渡は行わない *開始時間 : 9時30分を予定

2. 受審資格

現段位から満5ヶ月を経過していること。

3. 受審対象

神奈川県弓道連盟に所属する会員

4. 会場・最寄り駅

県武	神奈川県立武道館弓道場	横浜市営地下鉄「岸根公園」から徒歩5分
鎌倉	鎌倉武道館弓道場	東海道線・横須賀線「大船駅」から徒歩20分
厚木	厚木市東町スポーツセンター弓道場	小田急線「本厚木駅」から徒歩15分
藤沢	藤沢市秩父宮記念体育館弓道場	東海道線「藤沢駅」から徒歩15分
大和	大和市スポーツセンター弓道場	小田急江ノ島線、相模鉄道「大和駅」から徒歩10分

5. 審査料・登録料

審査料	
請求段位	審査料
無指定	1,030
初段	2,050
弐段	3,100
参段	4,100
四段	5,100
五段	6,200

登録料			
段位	全弓連登録料	県連事務協力費	合計
級位	1,030	—	1,030
初段	3,100	500	3,600
弐段	4,100	1,000	5,100
参段	5,100	2,000	7,100
四段	6,200	3,000	9,200
五段	10,300	5,000	15,300

6. 申込手続

- 受審者は、県連ホームページからプリントした県連会長名入りの審査申込書に該当事項を記載し、審査料と学科回答用紙を添えて所属団体長に提出する。
- 所属団体長は、申込書の記載内容を確認し、認印を押す。総括表と申込者一覧を作成する。
- 審査料は払込用紙で指定のゆうちょ銀行口座に入金する。
- 参段・四段・五段の申し込みは、以下の4書類を指定先に郵送する。
①申込書 ②学科試験回答用紙 ③総括表 ④申込者一覧
- 同時に③総括表④申込者一覧の2シートをを次の審査部アドレス宛にエクセルデータのままで送信する。 ➡ 送信先は、所属団体の担当者にお問い合わせください。

その他 審査申込書の提出により以下の関係資料について下記取扱いの旨承諾を得たものとする。
ただし、下記(3)の機関誌・ホームページに関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。

- 審査関係資料への記載(氏名・所属・年齢・既得の段位・及び認許年月日・その他特記事項)
- 立順表への記載
- 審査結果報告として県連HP・県連報・弓道誌に掲載

以上

令和3年度・神奈川県内審査会 実施要項 No.2 修正版

学科試験問題 指定のA4用紙を使用してレポート形式で審査申込書とともに所属団体長に提出する。

種別	期 日	学 科 試 験 問 題
五段	5月16日	1. 「引く矢束引かぬ矢束にただ矢束」について説明しなさい。 2. 弓道の最高目標について述べなさい
	7月25日	1. 「五胴」について説明しなさい。 2. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。
四段	6月13日	1. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。 2. 「射を行う態度」について述べなさい。
	8月9日	1. 「残心（残身）」について説明しなさい。 2. 「基本体の必要性」について述べなさい。
	11月21日	1. 射法・射技の基本を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。 2. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。
	2月20日	1. 「矢の処理」の三原則を列記し、「甲矢筈こぼれ」の処理を説明しなさい。 2. 「礼記－射義－」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。
参段	6月13日	1. 射法・射技の基本を列挙し、「基本体型（縦横十文字と五重十文字）」について説明しなさい。 2. 日常修練で苦勞していること、その取り組みについて述べなさい。
	8月9日	1. 射法・射技の基本を列挙し、「目づかい」について説明しなさい。 2. 「審査を受ける心構え」について述べなさい。
	11月21日	1. 巻藁練習の効用について述べなさい。 2. 弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。
	2月20日	1. 「取り矢」の仕方について説明しなさい。 2. あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。

申込書記載の注意点

- * 申込書には黒のボールペンまたは万年筆で自筆により楷書でわかりやすく明確に記載し、原本を提出する。鉛筆・サインペン等は使用しないこと。修正の場合は訂正印を押印し、修正液使用をしない。
- * 虚偽の記載があった場合は、審査の結果が無効となることもある。
- * 学生は必ず学校名及び学年を明記すること。（一般団体登録の学生も含む）
- * 講習会受講欄には各団体内で行った伝達講習会参加も記載のこと。
- * **右下の「審査種別」「審査名称」「会場名」は、要項No.1の1.の記載に合わせる。**
- * 諸事情で審査当日に立射の申請をする場合は、当日受付で立射申請書を作成提出しその旨を申告する。

受審にあたっての注意事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策について、「令和3年度県内審査会受審にあたって」を理解し、各自充分に配慮の上受審すること。主な内容は下記の通り。
 - ・第一控・行射時以外はマスク着用が必須。
 - ・受付可能時間には制限があるので注意。指定時間以前の入館(入場)はできない。
 - ・入館時に受付で「検温」を行う。平熱を超える発熱(おおむね37度5分以上)ならびに体調不良者は入館及び受審できない。
 - ・近郊の受審者は、自宅で着替えを済ませることが望ましい。(更衣室の密を回避)
 - ・発表は行なわない。後日、所属長を通じて連絡する。従って審査終了者は直ちに退館のこと。
- (2) 立射希望者は、立射申請書を作成提出し、申込書右下の備考欄にその旨を朱書きする。
- (3) 受審者は健康保険証を持参のこと。

以上